

| | | | | |
|------------|--|----------------|---------|---------|
| 岐阜工業高等専門学校 | 開講年度 | 平成30年度(2018年度) | 授業科目 | 建築設計製図Ⅲ |
| 科目基礎情報 | | | | |
| 科目番号 | 0255 | 科目区分 | 専門 / 選択 | |
| 授業形態 | 授業 | 単位の種別と単位数 | 学修単位: 2 | |
| 開設学科 | 建築学科 | 対象学年 | 5 | |
| 開設期 | 前期 | 週時間数 | 2 | |
| 教科書/教材 | 特に教科書は指定しないが、積極的に建築およびデザイン関係の書籍・雑誌に目を通し、知識を蓄えること | | | |
| 担当教員 | 今田 太一郎 | | | |

到達目標

建築設計製図の集大成として、教員から示されるテーマを手がかりに学生自ら具体的に課題を設定し、設計を進める。

ルーブリック

| | 理想的な到達レベルの目安 | 標準的な到達レベルの目安 | 未到達レベルの目安 |
|---------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------|
| ①説得力のある設計テーマが設定できる | 説得力のある設計テーマが設定できる(8割以上) | 説得力のある設計テーマが設定できる | 説得力のある設計テーマが設定できない |
| ②企画を十分練ることができます | 企画を十分練ることができます | 企画を十分練ることができます | 企画を十分練ることができない |
| ③企画を具体化する魅力的な建築などがデザインできる | 企画を具体化する魅力的な建築などがデザインできる | 企画を具体化する魅力的な建築などがデザインできる | 企画を十分練ることができない |
| ④計画内容に即した適切な表現ができる | 計画内容に即した適切な表現ができる | 計画内容に即した適切な表現ができる | 計画内容に即した適切な表現ができない |

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

| | |
|-----------|---|
| 概要 | ・自ら課題を見発して建築の企画・作成能力をつける。 ・企画を空間として具体化する能力を磨く。 ・CAD・CGを駆使して、デザインを行う能力を磨く。 ・計画を相手に的確に伝える能力を高める。 |
| 授業の進め方・方法 | ・教員が提示するテーマに従って、コンセプト、企画、具体的な敷地設定などを行い、各自が計画を進めていく。 ・計画の各段階で、個々に担当教員の指導を受けながら、計画内容を煮詰めしていく。 学習・教育目標：(D-1) 17% (E) 83% JABEE基準 1 (1) : (c) (d) 英語導入計画：Technical terms |
| 注意点 | 設計製図の集大成として、自ら計画を立て、主体的に進めていくこと。 設計のために必要な最大限の資料や情報を自ら検索し、整理することを勧める。 計画を考える際には、手を動かし文字や形にしながら考えを進めることが重要である。 |

授業計画

| | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 |
|------|-----|---------------------------|---------------|
| 前期 | 1週 | 概論・課題の提示 | 授業目標・課題の理解 |
| | 2週 | エスキース1（企画・コンセプトの検討1） | 設計企画の立案 |
| | 3週 | エスキース1（企画・コンセプトの検討2） | 設計企画の立案 |
| | 4週 | エスキース3（ダイアグラム・基本プラン作成） | 平面図の設計 |
| | 5週 | エスキース4（平面図1） | 平面図の設計 |
| | 6週 | 中間発表1（ポスター発表方式）（ALLレベル：C） | 設計に関する多角的な検討 |
| | 7週 | エスキース5（立断面図1） | 立断面図の設計 |
| | 8週 | エスキース6（平面図2） | 平面図の設計 |
| 2ndQ | 9週 | エスキース7（平立断面図） | 平立断面図の設計 |
| | 10週 | エスキース8（全体計画の整合性の確認） | 計画全体の整合性の理解 |
| | 11週 | 中間発表2（ポスター発表形式） | 計画全体の整合性の理解 |
| | 12週 | エスキース9（プレゼンテーション1） | 全体の構成の検討 |
| | 13週 | エスキース10（プレゼンテーション2） | 全体の構成の検討 |
| | 14週 | エスキース11（プレゼンテーション3） | 全体の構成の検討 |
| | 15週 | 講評会（ALLレベル：B） | 多様な視点の理解。自己評価 |
| | 16週 | | |

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| 分類 | 分野 | 学習内容 | 学習内容の到達目標 | 到達レベル | 授業週 |
|-------|----------|-------|---|-------|-----|
| 専門的能力 | 分野別の専門工学 | 建築系分野 | ソフトウェアを用い、各種建築図面を作成できる。 | 3 | |
| | | | 各種模型材料(例えは、紙、木、スチレンボードなど)を用い、図面をもとに模型を作成できる。または、BIMなどの3D-CADにより建築モデルを作成できる。 | 3 | |
| | | | 与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。 | 3 | |
| | | | 与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。 | 3 | |
| | | | 与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。 | 3 | |
| | | | 設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。 | 3 | |
| | | | 講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーションができる。 | 3 | |

評価割合

| | 試験 | 発表 | 相互評価 | 態度 | ポートフォリオ | その他 | 合計 |
|--------|----|----|------|----|---------|-----|-----|
| 総合評価割合 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 | 100 |

| | | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|-----|---|-----|
| 基礎的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 専門的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 | 100 |
| 分野横断的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |